

松江市の温室効果ガス排出量について 2012（平成 24）年度確定値及び 2013（平成 25）年度速報値

松江市の温室効果ガス排出量

○2013（平成 25）年度の温室効果ガス排出量は 153 万 8 千トンで、基準年である 2005（平成 17）年度と比較すると 51 万トン（3.2%）減少。

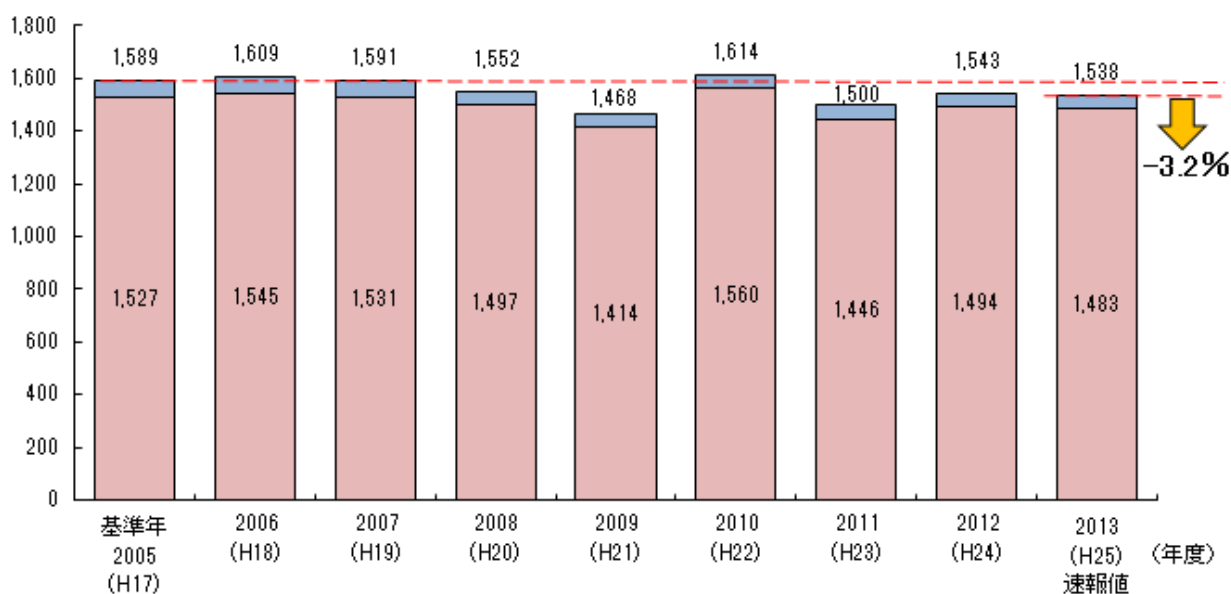
○二酸化炭素排出量は、前年度より 0.7%減少しているが、基準年からほぼ横ばい。

業務部門・廃棄物部門では、出雲大社「平成の大遷宮」等の効果で、観光入込客・宿泊客が増加、商品販売額が大幅に伸びたことで経済活動が活性化し、事業系ごみが増加したことなどにより、二酸化炭素排出量が増加している。

(千t-CO₂)

	基準年 2005 (H17)	2006 (H18)	2007 (H19)	2008 (H20)	2009 (H21)	2010 (H22)	2011 (H23)	2012 (H24)	2013 (H25) 速報 値	2005年 度 対比	前年度 対比
二酸化炭素(CO ₂)	1,527	1,545	1,531	1,497	1,414	1,560	1,446	1,494	1,483	-2.9%	-0.7%
家庭部門	438	442	445	427	394	463	422	455	442	0.8%	-2.9%
業務部門	388	398	397	391	374	437	389	418	431	11.0%	3.2%
産業部門	222	230	236	235	211	236	222	229	223	0.3%	-2.7%
運輸部門	444	438	421	402	394	383	369	346	336	-24.2%	-2.7%
廃棄物部門	34	37	31	41	41	40	44	46	51	50.0%	9.8%
その他の温室効果ガス(5ガス)	63	64	60	56	54	54	53	49	55	-12.0%	11.8%
メタン(CH ₄)	24	24	24	23	23	23	22	20	24	-0.2%	17.6%
一酸化二窒素(N ₂ O)	17	17	17	17	18	19	20	19	19	12.2%	-2.3%
ハイドロフルオロカーボン類(HFCs)	4	4	4	4	4	4	4	4	4	6.5%	10.0%
パーフルオロカーボン類(PFCs)	11	11	9	7	6	5	5	4	5	-55.6%	33.3%
六フッ化硫黄(SF ₆)	7	8	6	5	3	3	2	2	3	-54.3%	52.4%
合 計	1,589	1,609	1,591	1,552	1,468	1,614	1,500	1,543	1,538	-3.2%	-0.3%

(千t-CO₂)

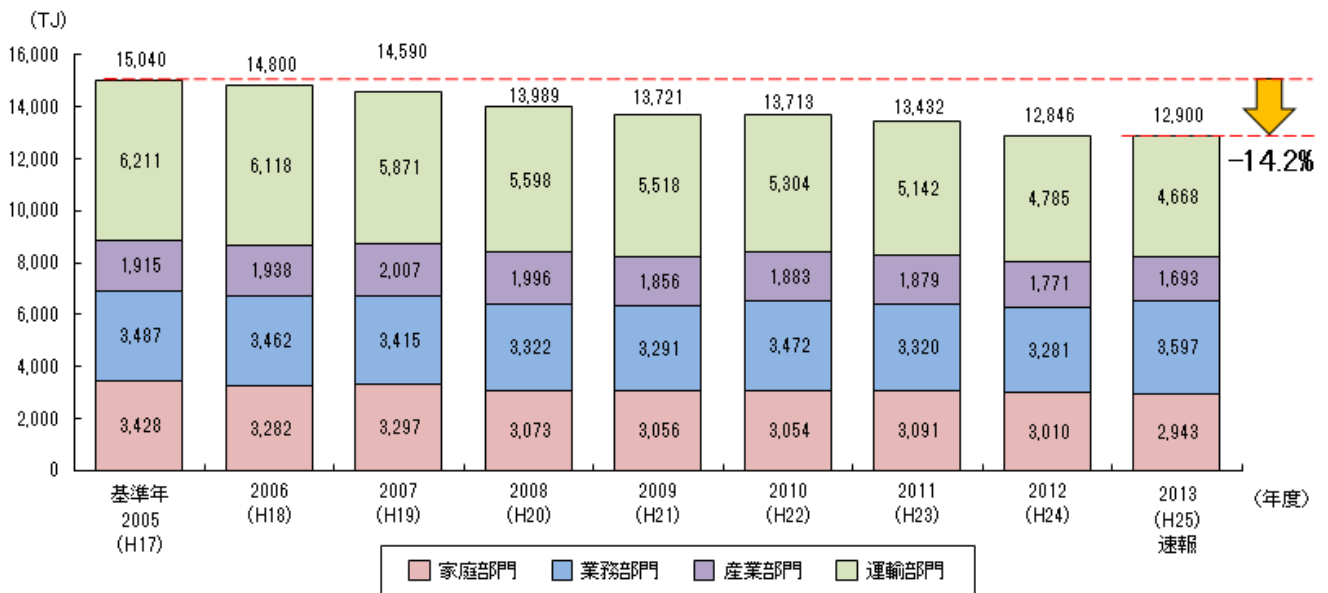


■ 二酸化炭素(CO₂) ■ その他の温室効果ガス(5ガス)

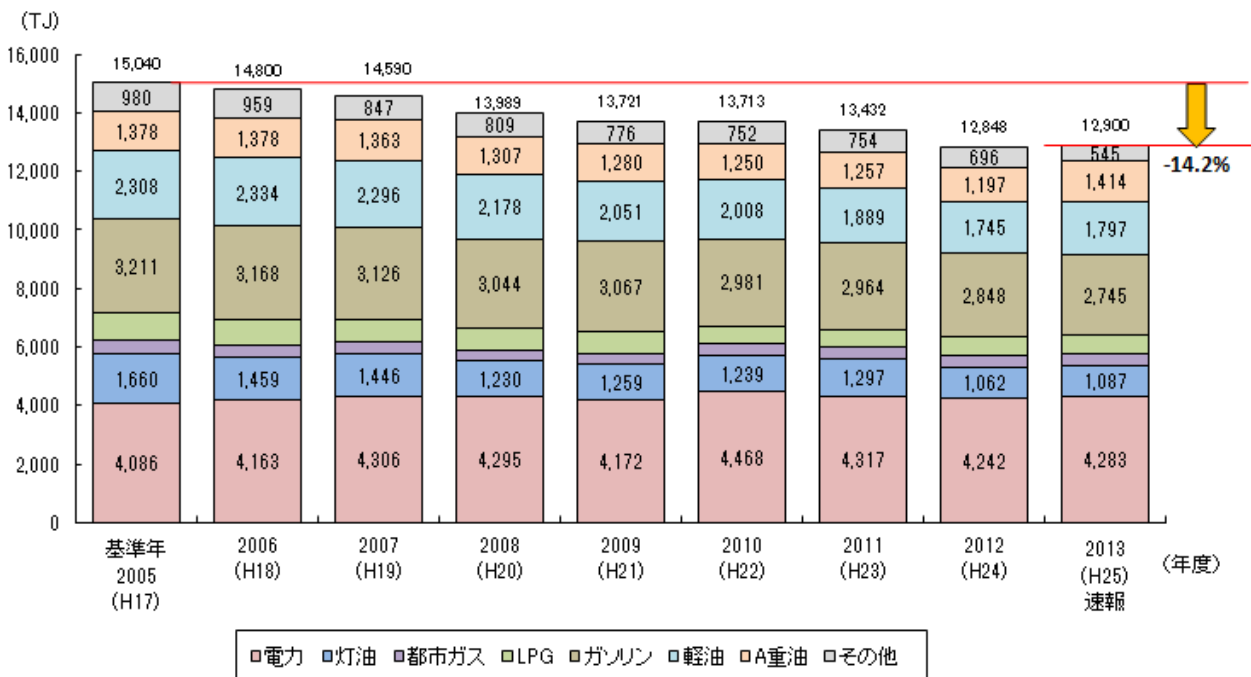
松江市のエネルギー消費量

- エネルギー消費量は、基準年である2005（平成17）年度と比較すると14.2%減少。
- 運輸部門の減少は24.2%で、毎年着実に減少している。
- 家庭部門の減少は14.1%で、東日本大震災後の節電や省エネの取り組みの定着など考えられる。
- 業務部門は2005（平成17）年度と比較すると3.2%増加している。

部門別エネルギー消費量の推移



燃料種別エネルギー消費量の推移



松江市の二酸化炭素排出量

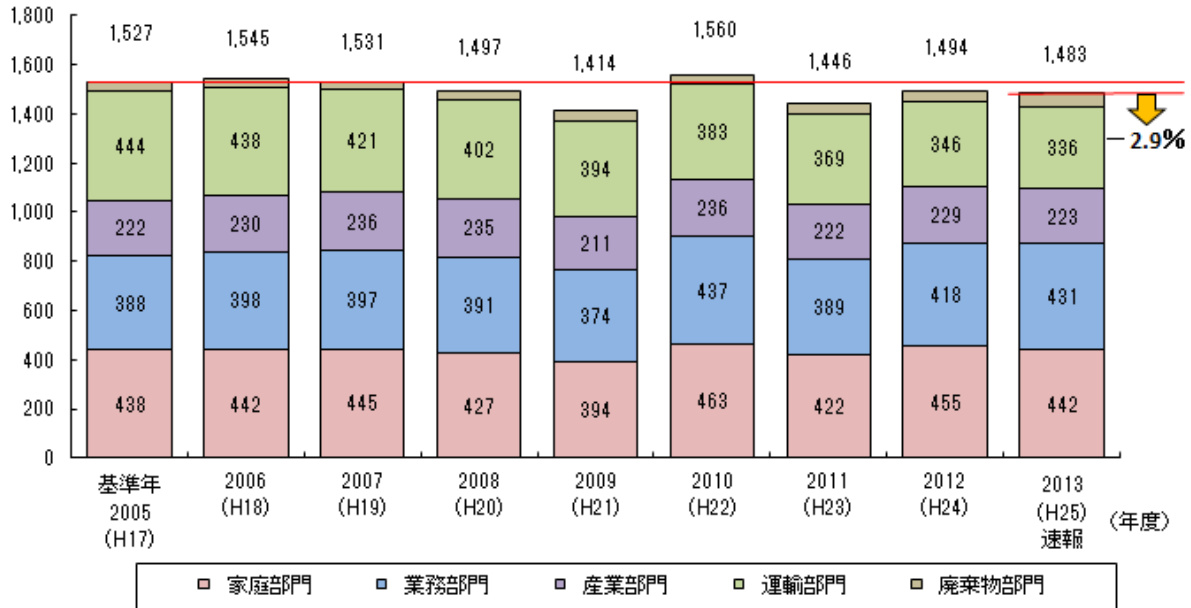
○二酸化炭素排出量は、基準年である2005（平成17）年度と比較すると2.9%減少。

○運輸部門の減少は、基準年である2005（平成17）年度と比較すると24.2%。

○家庭部門、産業部門はほぼ横ばいであるが、業務部門、廃棄物部門は増加している。

部門別の二酸化炭素排出量の推移

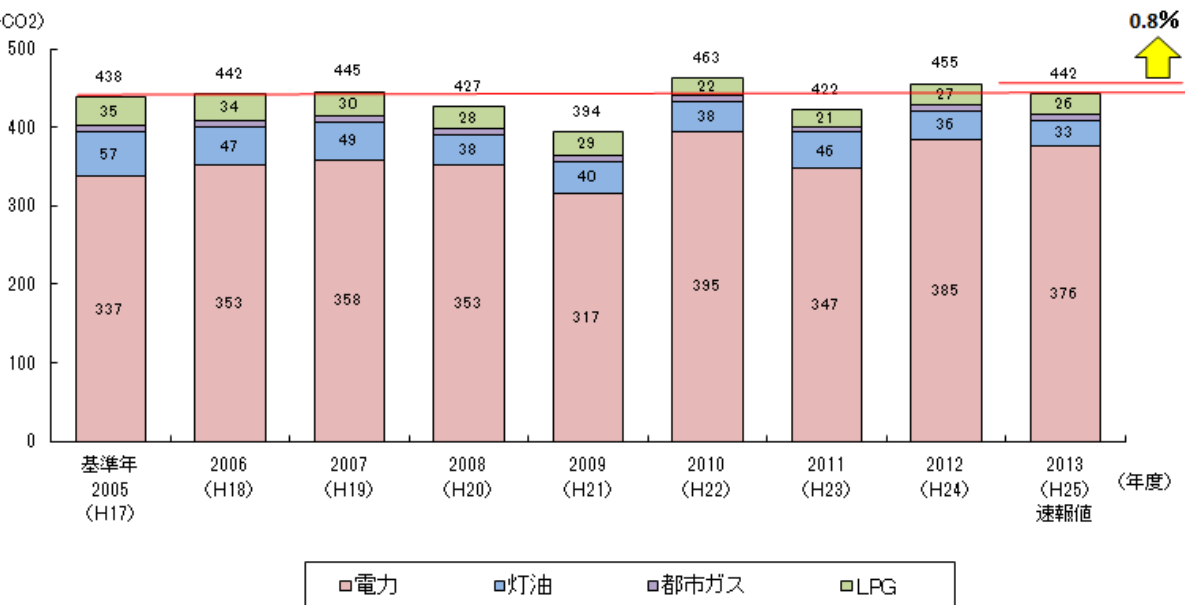
(千t-CO₂)



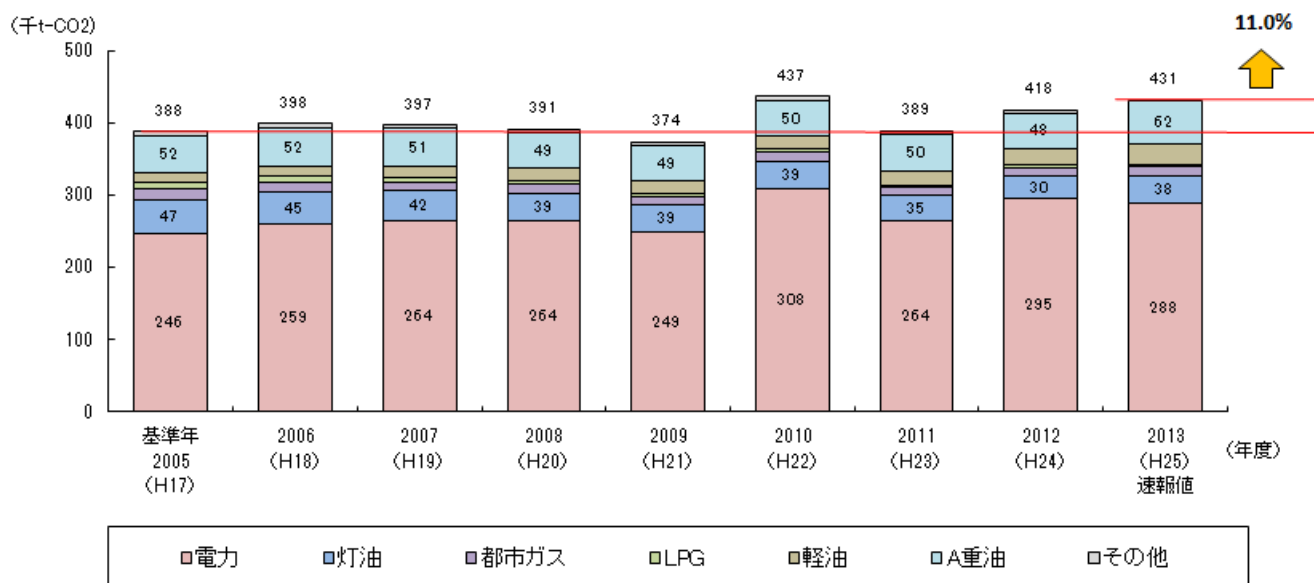
【資料】

家庭部門の二酸化炭素排出量の推移

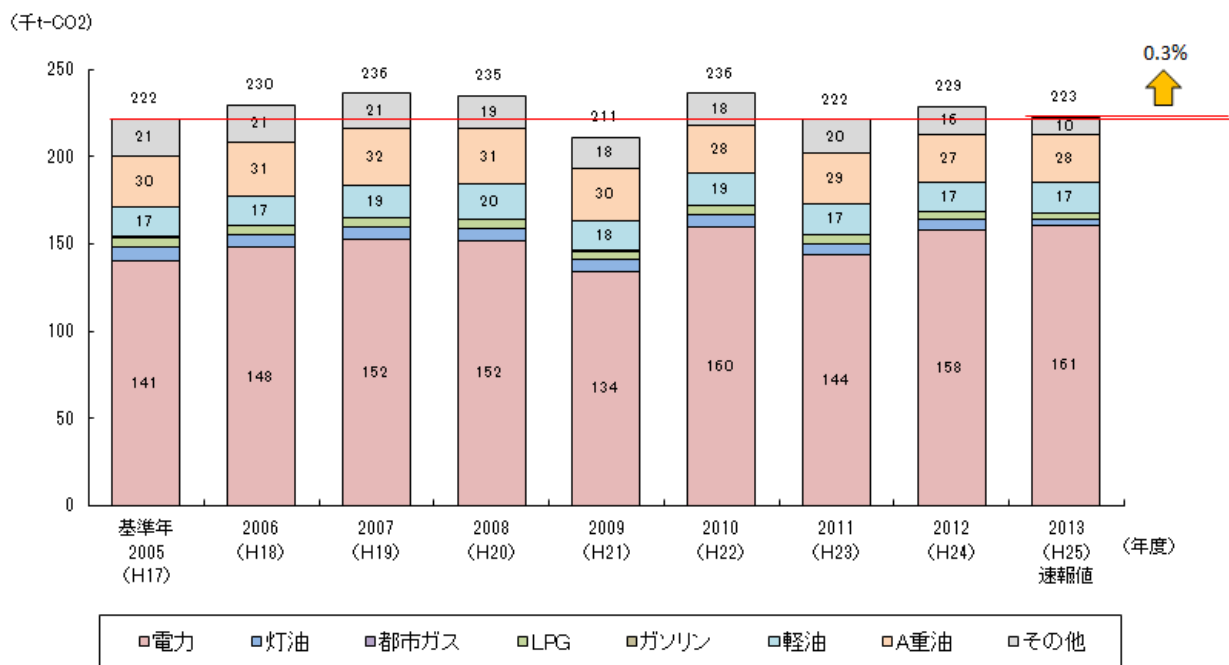
(千t-CO₂)



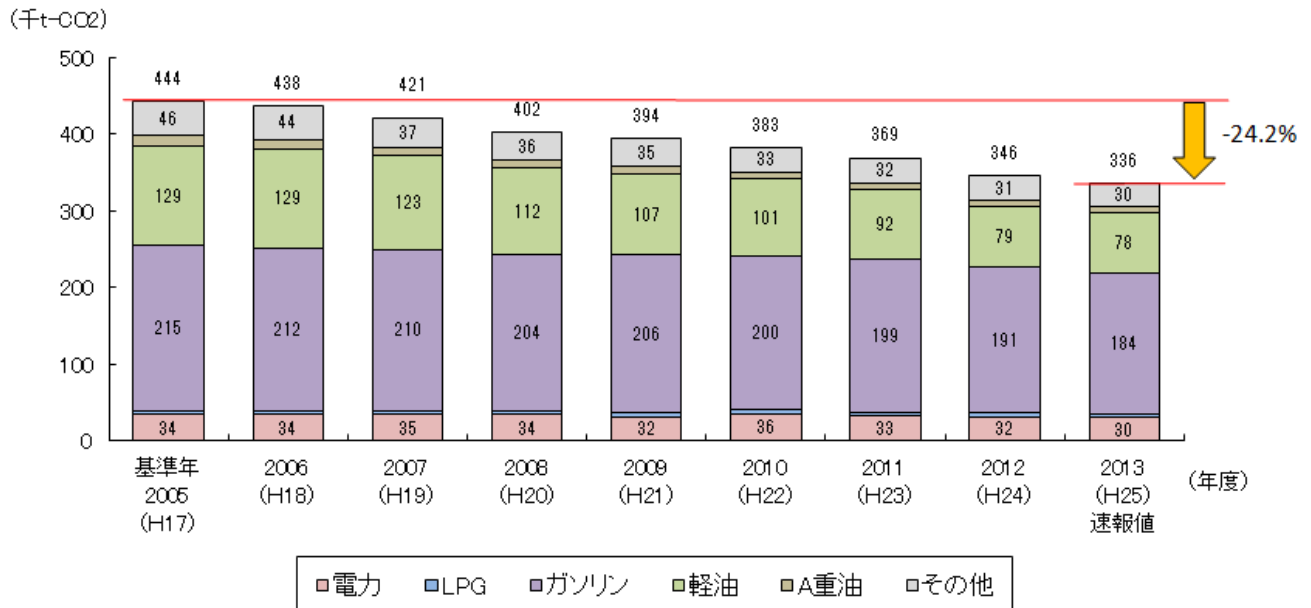
業務部門の二酸化炭素排出量の推移



産業部門の二酸化炭素排出量の推移



運輸部門の二酸化炭素排出量の推移



廃棄物部門の二酸化炭素排出量の推移

